

第1回 先端深海観測技術フォーラム

～海底鉱物資源開発時代に向けて深海調査技術産業化を考える～

2016年3月3日(木)

ホテル日航高知旭ロイヤル
(高知県高知市九反田9-15)

駐車場に限りがありますのでなるべく公共交通機関をご利用ください。

参加費

無料

(事前登録制)

海底鉱物資源の開発に向け、研究開発が進む海中プラットフォームや現場型化学・生物センシングツールとその運用手法。喫緊に迫る新たな熱水鉱床の探査や、資源開発時の環境影響評価に向けてどのように海中・海底を観測するのか？

本フォーラムでは、海洋調査産業に向けた海中調査シーズ開発グループによる講演と政策ニーズについて講演をいただき、今後の開発研究の発展に向けて議論を深めて参ります。

共催： 文部科学省受託研究「海洋鉱物資源広域探査システム開発」研究開発課題「熱水鉱床の化学計測システムの実用化(代表機関：高知大学)」
先端深海観測技術研究会設置準備会
後援： 内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)
次世代海洋資源調査技術(海のジバング計画)研究開発課題「潜頭性熱水鉱床の規模・品位探査に資する物理化学・生物観測技術の創出(代表機関：高知大学)」
協力： 高知大学・文部科学省特別経費プロジェクト
「レアメタル戦略グリーンテクノロジー創出への学際的教育研究拠点の形成」

お申込みは下記URLよりお願い致します。

<http://vhms-kaiteishigen.com/>

<プログラム>

【13:00～13:05】 開会挨拶

高知大学海洋コア総合研究センター長 徳山英一

【13:05～13:10】 開催趣旨説明

高知大学教育研究部総合科学系複合領域科学部門准教授 岡村慶

第1部 基調講演

【13:10～13:25】 文部科学省における海洋鉱物資源の取組み

文部科学省研究開発局海洋地球課長 林孝浩

【13:25～13:45】 文部科学省受託研究「海洋鉱物資源広域探査システム開発」について

東京大学生産技術研究所教授 浅田昭

【13:45～14:05】 民間企業からみた海底資源開発：熱水鉱床調査技術のレビュー

次世代海洋調査技術研究組合・三菱マテリアルテクノ株式会社 小泉朗

【14:05～14:25】 (休憩)

第2部 海中調査機器開発運用と産学連携

【14:25～14:45】 「海洋鉱物資源広域探査システム開発」での海中調査機器の開発について

高知大学教育研究部総合科学系複合領域科学部門准教授 岡村慶

【14:45～15:05】 SIPでの海中調査機器の運用について

一般社団法人海洋調査協会理事 久保田隆二

【15:05～15:25】 SIPでの海中調査機器の開発について

高知大学教育研究部総合科学系複合領域科学部門准教授 野口拓郎

東京大学生産技術研究所特任講師 西田周平

【15:25～15:40】 高知大学での産学連携の取組と四国産学官連携イノベーション共同推進機構の紹介

高知大学地域連携推進センター知的財産部門長 下方晃博

【15:40～15:55】 東京大学生産技術研究所奨励会特別研究会「先端深海観測技術研究会」

東京大学生産技術研究所長 藤井輝夫

【15:55～16:10】 (休憩)

第3部 全体討論

【16:10～16:55】 モデレーター 東京大学生産技術研究所長 藤井輝夫

【16:55～17:00】 閉会挨拶 高知大学学長 脇口宏

講演内容及び登壇予定者は今後変更の可能性がございます。

フォーラム終了後、17:30～19:00まで同ホテルにて情報交換会を行います。事前登録制・会費制(2,000円)となります。

お問い合わせ 高知大学教育研究部総合科学系複合領域科学部門 岡村慶
電話:088-864-6721, E-mail: okamurak@kochi-u.ac.jp